

第34回葛城市地域公共交通活性化協議会

【配布資料】

- (資料1) 葛城市公共バス等の再編に向けた進捗報告
- (資料2) 令和5年度スケジュール(案)
- (資料3) 令和5年度 葛城市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書(案)
- (資料4) 葛城市公共交通の運賃無償化について
- (参考資料) 令和4年度利用者数・1日平均利用者数

【報告案件】

(1) 葛城市公共バス等の再編に向けた進捗報告

- ・ 前回の地域公共交通活性化協議会において、環状線バス、ミニバス、予約型乗合タクシーの運行内容の見直しに向けた検討を進めることについて承認を得たため、予約型乗合タクシーのE. 笛堂・萱ルート及びF. 笛吹・梅室ルートの利便性向上に資する施策を、交通事業者と連携して検討しているところです。
- ・ 現在検討している予約型乗合タクシーの利便性向上施策は、ルートの延伸、バス停の追加、ダイヤの増便もしくはダイヤの見直しである。この施策案の実現可能性等について交通事業者と調整しつつ、並行して利用者へのアンケート調査を実施しております。
- ・ 現時点において、予約型乗合タクシーの交通事業者との協議が調っていないため、次年度も継続して、公共バス等の再編に向けた検討・調整等を進めていく予定です。

【協議案件】

(1) 令和5年度のスケジュール(案)について

- ・ 令和5年度スケジュール(案)(資料2)のとおり、令和5年6月に協議会を開催し、予約型乗合タクシーの運行見直し(案)の協議等を行いたいと考えております。実証運行については、協議が整いましたら、交通事業者や奈良運輸支局との調整を行い、実施に向けた準備を進めて参ります。
- ・ 令和6年2月にも協議会を開催し、実証運行の状況等について、報告を行いたいと考えております。
- ・ なお、協議の状況等により、随時協議会を開催させていただきますので、あらかじめご了承ください。

(2) 令和5年度予算(案)について

- ・ 令和5年度 葛城市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書(案)(資料3)について、承認を求めます。
- ・ 歳入といたしましては、市からの補助金が2,101,000円、令和4年度からの繰越金458,550円、諸収入450円の合計2,560,000円となっております。
- ・ 歳出といたしましては、例年のとおり会議費20,000円、事務費40,000円、予備費399,000円と実証運行に向けた事業費として2,101,000円の合計2,560,000円となっております。

(3) 葛城市公共交通の運賃無償化について

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた住民の負担軽減、公共バスの利用促進による地域経済の活性化のため、令和3年4月1日より実施している公共交通の運賃無償化について、利用者がコロナ禍以前まで回復しておらず、新型コロナウイルス感染症の影響が続いていることなどから、令和5年度も継続して実施したいと考えており、事業実施の承認を求めます。事業の概要については資料4のとおりです。
- ・ 令和4年度の利用状況については参考資料のとおりです。
- ・ なお、事業の実施については、令和5年度葛城市一般会計予算(案)の成立を条件としております。

【その他】

(1) 委員の変更について

- ・ 4月の異動等により、葛城市地域公共交通活性化協議会の委員に変更がある場合は、同封(別紙2)の委員変更届にてご報告をお願いいたします。
- ・ 変更のない場合、委員変更届の提出は不要です。